

令和5年6月9日（金）

【問い合わせ先】

広島サミット県民会議事務局

事業推進課 平野

電話 082-225-8186

平和・若者参画推進課 森岡

電話 082-209-8505

## 広島情報センターで広島の多様な魅力 や被爆の実相等を発信しました！！

G7広島サミットに際して、報道関係者の拠点となる国際メディアセンター内に設置した「広島情報センター」において、サミットに関連して広島を訪れる報道関係者の方々に、広島の多様な魅力や被爆の実相等に触れていただきました。

また、サミット終了後、国際メディアセンターの一部を公開する、「アフターサミット見学会」を外務省との共催で実施し、多くの方々にサミットの臨場感を味わっていただきました。

### 1 設置期間中の実績について

#### (1) 設置期間

令和5年5月18日（木）～5月22日（月）

#### (2) 場所・内容

区 分	主な内容
県立総合体育館 本館地下1階通路	広島の魅力を発信する5つの展示ブース
県立総合体育館 スポーツ情報センター	被爆の実相等に触れるための平和展示ブース
県立総合体育館 大アリーナ1階回廊 等	県内23市町別の展示ブース 等
ひろしまゲートパークプラザ 大屋根ひろば	神楽や書道などのパフォーマンス 県内市町のPR

#### (3) 来場者数等（速報値）

延べ50,327名（うち外国人4,967名）※上記の場所をそれぞれ集計

#### (4) 試食・試飲について

サンクンガーデン等で実施した試食・試飲では、和牛や牡蠣、瀬戸内の魚、レモン、お好み焼など、国籍を問わず、多くの方に広島の食を味わっていただき、魅力を発信しました。

また、飲料やお菓子については、日本酒やサイダー、もみじ饅頭の人気が特に高かったほか、サミットで実際に提供された日本酒・ワイン等に注目が集まっていました。

#### 【提供数等実績】

試食 和牛、牡蠣、お好み焼、寿司、和菓子、柑橘等：6,409食

お菓子（もみじ饅頭等）、乳製品等：3,292個

試飲 日本酒、ワイン、地ビール、お茶等：3,758杯

サイダー、牛乳等 : 2,596 本

(5) 来場者の声

- 未来形の技術から伝統の技術まであって面白い。(ドイツ)
- 被爆証言自体あることを知らなかったが、聞けてよかった。一人の人間として、このことを国に帰っても伝えたいと思う。(イギリス)
- 広島は街がきれいでもとても素敵である。広島の食べ物が大好き。国際メディアセンターでは、寿司、肉、お好み焼を食べた。(カナダ)

## 2 アフターサミット見学会について

(1) 期間

令和5年5月24日(水)～27日(土)

(2) 内容

- ・サミット講座(10分程度)
- ・国際メディアセンターの一部見学(50分程度)

(3) 公開場所

広島情報センター、政府広報展示スペース(屏風プロジェクションマッピング含む)、円卓・サミット関連展示

(4) 来場者数

1,333名

(5) 来場者(小学生)の声

- ・首脳たちが実際に使った円卓や椅子に触れることができ興奮した。
- ・サミットが大成功に終わり、すごいと思った。
- ・被爆したものを見て、心から平和はいいなと思った。
- ・展示されているものを実際に触ったり、見たりすることで平和への思いもつながっていくと思った。

(6) 当日の様子



【サミット講座】



【広島情報センター】



【円卓・サミット関連展示】